

# 犯罪被害者とそのご家族のための 弁護士による 裁判手続案内

## 【お問合せ先】

〒460-0001 名古屋市中区丸の内 1-4-2

愛知県弁護士会 人権・法制係

電話 052-203-1651(代表)

平成26年度より、愛知県弁護士会では、  
犯罪被害者とそのご家族の皆様へ、  
刑事裁判がどのように行われるか、  
刑事裁判への関わり方にはどのような方法があるか  
などについてのご説明、ご助言を、  
1つの事件について1回、無料で行っていきます。

重大な事件に突然遭われた中、刑事裁判のことまではとても考えられないという方もいらっしゃると思います。

裁判には一切関わりたくないという方から、できることは全て行いたいという方まで、お気持ち、お考えは様々です。事件からの時間の経過や、被疑者・被告人の態度、言い分などによってお気持ちが変わることがあるのも当然です。

刑事裁判にどう対応したらよいか分からない、迷っているという方も多くいらっしゃると思います。

最近は犯罪被害者やご家族が刑事裁判でできることが増えてきました。

「手続案内」では、刑事裁判についてのご説明や、お気持ちに添った関わり方のご助言を通して、ご自分の刑事裁判への関わり方を考えるお手伝いをさせていただきます。

※用語解説／刑事裁判とは、被告人が有罪か無罪か、有罪の場合はどのような刑罰を与えるのか、を決める裁判です。

# 犯罪被害者とそこのご家族のための 弁護士による裁判手続案内

「手続案内」のご利用には一定の要件があります。  
ご利用いただける方は次のページのとおりです。

## ■「手続案内」の方法

原則として**面接**により実施します。

申込者の状況によっては、担当弁護士と申込者との協議により電話による場合もあります。

面接の場所は、担当弁護士の法律事務所の他、担当弁護士と申込者の協議によりご自宅、警察署などへの出張もありえます。

## ■お申込み方法

最後のページの**申込書**をご記入の上、**F A X又は郵送**でお送り下さい。

お送りいただいた旨、**お電話**でご一報いただけると幸いです。

- ご郵送先 〒460-0001 名古屋市中区三の丸1-4-2  
愛知県弁護士会 人権・法制係 宛
- F A X 番号 052-204-1690 愛知県弁護士会 人権・法制係 宛
- 電話番号 052-203-1651(代表) 担当/愛知県弁護士会人権・法制係

1 住居についての条件  
愛知県内に居住する方であること  
(県外の方の場合、県内の法律事務所までお越しいただける場合は利用できます。)

2 事件についての条件  
次の A 又は B に該当すること

A 次の (1) ~ (3) にあてはまる場合

(1) 事件の罪名が次の①又は②である

①被害者の方が  
次に掲げる罪名の事件で  
お亡くなりになっている場合

- ア  強制性交・強制わいせつ等致死
- イ  殺人
- ウ  傷害致死
- エ  遺棄致死
- オ  逮捕監禁致死
- カ  強盗致死
- キ  強盗・強制性交等致死

②被害者の方が  
次に掲げる罪名の事件に遭われ、  
重大な心身の故障が生じている場合

- ク  強制性交・強制わいせつ等致傷
- ケ  殺人未遂
- コ  傷害
- サ  遺棄致傷
- シ  逮捕監禁致傷
- ス  強盗致傷
- セ  強盗・強制性交等致傷

(2) 時期について  
事件が検察庁へ送致(送検)されている

(3) 裁判所について  
事件が名古屋地方裁判所本庁・支部の管轄となる(なると思われ)

B Aには該当しないが、死亡や心身の重大な故障が生じており、早期に弁護士による支援が必要であると弁護士会が判断する場合  
→まずは申込書に必要事項を記載のうえ、弁護士会へFAXしてください。  
ご利用いただけるかどうかを検討します。

ご利用できるかどうかについてご不明な場合は、まずは申込書に必要事項を記載のうえ、弁護士会へFAXしてください。

チェック欄 ご記入者	ご所属
	ご氏名
	ご連絡先

犯罪被害者とそのご家族のための弁護士による裁判手続案内

弁護士会使用欄

(被害者支援弁護士派遣制度)

受付日	平成 年 月 日
No.	平成 年度(派)第 号

申 込 書

愛知県弁護士会 人権・法制係 御中

平成 年 月 日

「犯罪被害者とそのご家族のための弁護士による裁判手続案内」の申込みをいたします。

申 込 者	〒			
	住所 連絡先	※日中連絡がつく連絡先 電話 ( ) (該当するものに○印) 携帯・勤務先(名称) )・その他( )		
被 害 者	ふりがな			被害者 との 関係
	氏 名	□男 □女 年齢 歳		
事 件 に つ い て ※1	ふりがな			事件 の 発生日
	氏 名	□男 □女 年齢 歳	平成 年 月 日	
事 件 に つ い て ※1	ふりがな 被疑者・被告人 氏名 ※2	□男 □女 年齢 歳		
	罪 名	□3ページ目の(1)「罪名」の欄にチェックがある→記号( )		
事 件 に つ い て ※1	弁 護 士 (弁護士) ※2	□ついている (□国選 □私選) 氏名 ( ) 所属弁護士会 ( ) □ついていない		
	刑 事 手 続 の 状 況	1 □逮捕された (平成 / / 頃) 2 □起訴された (平成 / / 頃) → □名古屋地方裁判所の本庁 ( 支部) に起訴された □不明 3 □公判前整理手続が行われている □公判前整理手続は終わった(平成 / / 頃) 4 □裁判の期日が決まっている → (予定期日: 平成 / / ~ / / ) □裁判の期日は未定 □裁判の期日がどうなっているかわからない		

※1 お分かりになる範囲のご記入で結構です。

※2 被疑者・被告人の弁護士(弁護士)や被疑者・被告人からこの事件についての相談を受けたことのある弁護士を担当者から除外するために必要となります。

取次者	氏 名		所 属	電 話 ( )
-----	-----	--	-----	---------